

海外特別研究員 平成26年度中採用者一覧

工学 36名

平成27年3月31日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
1	24	緒方 健	オガタケン	ケンブリッジ大学			ナノ・マイクロ科学	ナノ材料・ナノバイオサイエンス	ナノ構造制御型Liイオン電池SiNW複合材料アノード探索とその場NMR定量観察	英国	ケンブリッジ大学
2	24	兼松 正和	カナマツ マサカズ	カリフォルニア大学			環境学	環境技術・環境材料	金属酸化物-水境界面におけるケイ酸の表面錯体・沈澱機構の解明	米国	ローレンスバークレー国立研究所
3	24	上(富高) あさひ	カミ(トミタカ) アサヒ	横浜国立大学	工学(系)	大学院生	電気電子工学	電子デバイス・電子機器	磁性ナノ粒子のバイオ医療応用～がん温熱治療と薬剤輸送の実用化に向けて	米国	ワシントン大学
4	25	赤松 寛文	アカマツヒロミ	京都大学	工学(系)	特別研究員PD	材料工学	無機材料・物性	非線形光学を用いたアモルファス酸化物の磁気・電氣的秩序の観察と評価	米国	ペンシルバニア州立大学
5	25	飯塚 哲也	イヅカ テツヤ	東京大学	工学(系)	講師	電気電子工学	電子デバイス・電子機器	高速・高エネルギー効率のアナログ・デジタル変換器アーキテクチャに関する研究	米国	カリフォルニア大学ロサンゼルス校
6	25	板橋 踊子	イタハン ヨウコ	慶應義塾大学	理工学	特任助教	応用物理学・工学基礎	応用物性・結晶工学	Ge/SiGeコアシェル型ナノワイヤの熱的安定性評価	米国	スタンフォード大学
7	25	太田 周也	オオタ シュウヤ	独立行政法人日本原子力研究開発機構	先端基礎研究センター	特別研究員PD	総合工学	原子力学	第四世代原子炉の核燃料サイクルを支える核データ収集技術の開発	米国	ローレンス・リバモア国立研究所
8	25	桶殿 興資	オケヨシ コウスケ	東京大学	工学(系)	特別研究員PD	材料工学	構造・機能材料	周期的ナノ構造を有する人工光合成ゲルの創製とその反応制御	米国	ハーバード大学
9	25	楽 詠コウ	ガク エイコウ	東京大学	新領域創成科学	助教	情報学	メディア情報学・データベース	モンテカルロ法を用いた高精度な物理ベースシミュレーションに関する研究	米国	コロンビア大学
10	25	岸本 将史	キシモト マサシ	京都大学	工学(系)	特別研究員DC	機械工学	熱工学	革新的電極微構造設計のためのSOFCマルチスケール解析	英国	インペリアルカレッジ ロンドン
11	25	坂井 伸光	サカイ ノブミツ	京都大学	工学(系)	特定研究員	環境学	環境影響評価・環境政策	食肉中の残留動物用医薬品によるマレーシア国民の健康リスク評価	マレーシア	マラヤ大学
12	25	下野 昌宣	シモノ マサノリ	東京大学	教育学	特別研究員PD	情報学	感性情報学・ソフトウェア	脳損傷状態を再現するリアリスティック脳モデル	米国	インディアナ大学
13	25	白浜 公章	シラハマ キミアキ	室蘭工業大学	工学(系)	助教	情報学	メディア情報学・データベース	バーチャルリアリティ技術による仮想サンプルを用いた高次動作認識	ドイツ	ジーゲン大学
14	25	田中 崇資	タナカ タカシ	イリノイ大学		大学院生	電気電子工学	制御工学	代数幾何学を用いた非凸最適化アルゴリズムの研究と大規模力学系の解析・制御への応用	米国	マサチューセッツ工科大学
15	25	辻田 哲平	ツジタ テツペイ	東北大学	流体科学研究所	助教	機械工学	知能機械学・機械システム	機能性流体の実時間三次元磁場制御により脳の力学的模擬が可能な次世代力触覚提示装置	米国	カーネギーメロン大学
16	25	堀 豊	ホリ ユキ	東京大学	情報理工学	特別研究員DC	電気電子工学	制御工学	生体内における階層的化学反応ネットワークの系統的モデル化と解析	米国	カリフォルニア工科大学
17	25	八重樫 咲子	ヤエガシ サキコ	東北大学	工学(系)	特別研究員DC	土木工学	土木環境システム	水生昆虫群集の遺伝的多様性評価を用いたエコロジカルネットワークの解明	ドイツ	ライプニッツ淡水生態学・内水漁業研究所
18	25	渡辺 峻	ワタナベ シュン	徳島大学	ソシオテクノサイエンス研究部	助教	情報学	情報学基礎	多端子ネットワークにおける情報理論的セキュリティに関する研究	米国	メリーランド大学
19	26	石橋 琢也	イシハシ タクヤ	東北大学	環境科学	大学院生	総合工学	地球・資源システム工学	地殻エネルギー開発にともなう誘発地震の制御方法に関する研究	米国	ペンシルバニア州立大学
20	26	伊與木 健太	イキケンタ	東京大学	工学(系)	特別研究員DC	プロセス・化学工学	触媒・資源化学プロセス	ルイス酸触媒としての応用を指向したゼオライトの新規合成ルートの開拓	米国	マサチューセッツ工科大学

海外特別研究員 平成26年度中採用者一覧

工学 36名

平成27年3月31日現在

通番	採用年度	氏名	フリガナ	申請時所属機関名等			分科	細目	研究課題名	派遣国名	受入研究機関名
				所属機関名	部局名	職名					
21	26	榎田 竜太	エノキダ リュウタ	京都大学	工学(系)	特別研究員PD	建築学	建築構造・材料	免震建物の地震応答を評価するリアルタイムオンライン実験手法の開発	英国	ブリストル大学
22	26	太田 裕貴	オオタ ヒロキ	東京女子医科大学	医学(系)	博士研究員	ナノ・マイクロ科学	ナノマイクロシステム	3次元組織内単一細胞酸素動態解析のためのNanowireISFETを用いた担持体	米国	カリフォルニア大学バークレー校
23	26	岡野 訓尚	オカノ クニシサ	東京工業大学	総合理工学	特別研究員DC	電気電子工学	制御・システム工学	サイバー攻撃に対して頑健な大規模システムの分散協調制御手法	米国	カリフォルニア大学サンタバーバラ校
24	26	加藤 公彦	カウ キミヒコ	名古屋大学	工学(系)	研究員	応用物理学	応用物性	低消費電力MEMS素子に向けた機能性誘電体ナノ薄膜作製およびドメイン物性の制御	米国	カリフォルニア大学バークレー校
25	26	川端 雄一郎	カワハタ ユウイチロウ	独立行政法人港湾空港技術研究所	構造研究領域	主任研究官	土木工学	土木材料・施工・建設マネジメント	劣化構造物の性能評価・将来予測のためのマルチフィジックス連成解析の構築	フランス	フランス土木研究所
26	26	小瀬村 大亮	コセムラ ダイスケ	明治大学	理工学	助教	電気電子工学	電子・電気材料工学	正確な変形ポテンシャルによる歪効果を取り込んだ半導体電子バンド構造決定	ベルギー	ルーベンカトリック大学
27	26	杉目 恒志	スキメヒサン	ケンブリッジ大学		ポスドク	ナノ・マイクロ科学	ナノ材料工学	化学蒸着法によるグラフェン作製のための触媒設計と電子デバイス応用	英国	ケンブリッジ大学
28	26	鈴木 杏奈	スズキ アンナ	東北大学	環境科学	特別研究員DC	総合工学	地球・資源システム工学	持続型地殻システム設計のための複雑系物質・熱移動モデルの構築とその工学的新展開	米国	スタンフォード大学
29	26	外岡 大志	トオカ タイシ	東京大学	情報理工学	特別研究員DC	機械工学	知能機械学・機械システム	膜タンパク質と人工遺伝子回路を組み込んだ人工細胞システムの構築	米国	カリフォルニア州立大学サンディエゴ校
30	26	藤澤 一範	フジザワ カズノリ	信州大学	工学(系)	特別研究員PD	ナノ・マイクロ科学	ナノ材料工学	グラフェンナノリボンの大量合成とエッジへの選択的異種元素ドーピング手法の開発	米国	ペンシルバニア州立大学
31	26	松本 慎也	マツモト シンヤ	名古屋大学	工学(系)	特別研究員PD	プロセス・化学工学	生物機能・バイオプロセス	バイオフィルム中で抗生物質寛容性を示す休止細菌形成の分子機構解析	米国	モンタナ州立大学
32	26	三浦 尚之	ミウラ ナオキ	北海道大学	工学(系)	特別研究員PD	土木工学	土木環境システム	活性汚泥細菌の血液型活性に着目したMBRにおけるノロウイルス除去メカニズムの解明	フランス	フランス海洋開発研究所
33	26	三宅 文雄	ミヤケ フミオ	東北大学	工学(系)	助教	ナノ・マイクロ科学	ナノマイクロシステム	酵素反応を利用したバイオニックFETの創出	米国	ワシントン大学
34	26	山下 忠紘	ヤマシタ タダヒロ	東京大学	工学(系)	大学院生	ナノ・マイクロ科学	ナノマイクロシステム	血管平滑筋細胞がマイクロ曲面上で示す特異な三次元組織形成プロセスの解明とその応用	スイス	チューリッヒ工科大学
35	26	山田 崇恭	ヤマダ タカユキ	京都大学	工学(系)	助教	機械工学	設計工学・機械機能要素・トライボロジー	ナノスケール効果を利用したスマート構造の最適形状創成設計法	フランス	エコールポリテクニーク
36	26	山根 結太	ヤマネ ユウタ	独立行政法人日本原子力研究開発機構	人事部	特別研究員PD	ナノ・マイクロ科学	ナノ構造物理	磁化と電子の相互作用の解明を目指した、スピン起電力の理論研究	ドイツ	マインツ大学